



TITLE:

天象

AUTHOR(S):

---

CITATION:

天象. 天界 1934, 15(165): 115-116

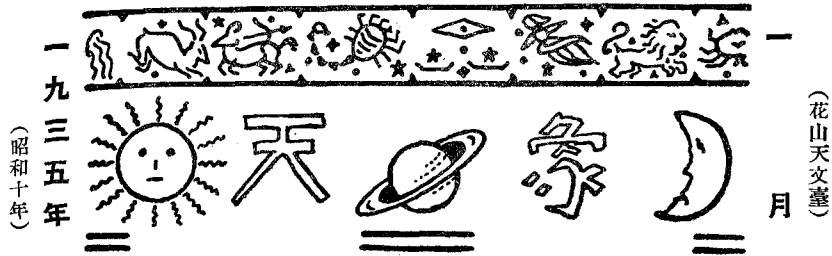
ISSUE DATE:

1934-12-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/166933>

RIGHT:



I——太陽と月 (天空の明暗)

日付	日	出	(星 座)	日	没	日付	夜半	月	出	(星 座)	月	没
日	時	分		時	分	日	月	時	分		時	分
1	7	5	(い て)	4	46	1	25.3	2	44	(てんびん)	12	1
6	7	6	ク	4	49	2	26.3	3	53	ク	13	46
11	7	6	ク	5	4	3	27.3	5	1	(さ り そ)	14	40
16	7	5	ク	5	8	4	28.3	6	3	(へびつかひ)	15	45
21	7	3	(や ぎ)	5	13	5	29.3	7	1	(い て)	16	57
26	7	1	ク	5	19	6	0.8	7	52	ク	18	12
31	6	57	ク	5	24	7	1.8	8	34	(や ぎ)	19	27
						8	2.8	9	10	ク	20	40
						9	3.8	9	39	(みづかめ)	21	50
						10	4.8	10	14	(う を)	22	58
						11	5.8	10	44	ク		
						12	6.8	11	15	ク	0	15
						13	7.8	11	49	(ひ つ じ)	1	11
						14	8.8	12	27	ク	2	16
						15	9.8	13	10	(を う し)	3	19
						16	10.8	13	59	ク	4	18
						17	11.8	14	53	ク	5	13
						18	12.8	15	50	(ふ た ご)	6	0
						19	13.8	16	50	ク	6	41
						20	14.8	17	47	(か に)	7	17
						21	15.8	18	42	ク	7	48
						22	16.8	19	41	ク	8	15
						23	17.8	20	37	(ろくぶぎ)	8	41
						24	18.8	21	34	(し ゃ)	9	5
						25	19.8	22	30	(を と め)	9	29
						26	20.8	23	29	ク	9	55
						27	21.8			ク	10	24
						28	22.8	0	31	ク	11	5
						29	23.8	1	32	(てんびん)	11	36
						30	24.8	2	37	(さ り そ)	12	38
						31	25.8	3	42	(へびつかひ)	13	22

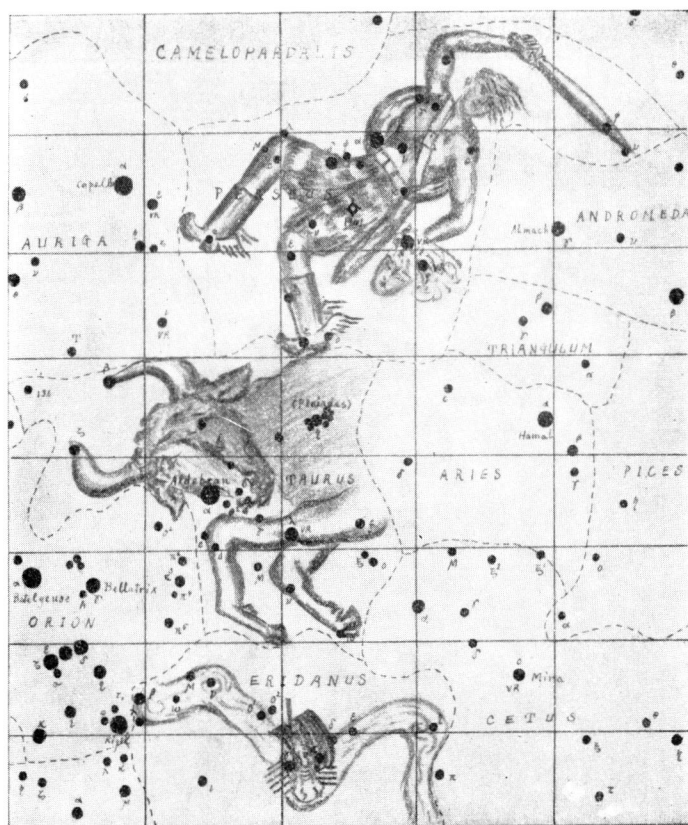
II——天象

日	時	分	天 象
1	11	—	火星が西矩
1	17	40	木(北 <sup>6°19'</sup> )と月と合
2	17	—	地球が近日点
4	13	—	火星が遠日点
5	6	—	金星が遠日点
5	—	—	部分日食
5	20	3	水(南 <sup>46°</sup> )と月と合
6	10	31	金(南 <sup>46°</sup> )と月と合
6	23	—	天王星が停留
8	11	29	土(南 <sup>3°55'</sup> )と月と合
12	21	58	天(南 <sup>6°14'</sup> )と月と合
18	23	—	天王星の東矩
19	22	53	皆既月食始まる
24	1	16	海(北 <sup>5°7'</sup> )と月と合
27	1	22	火(北 <sup>8°24'</sup> )と月と合
27	2	—	水(北 <sup>38°</sup> )と金と合
29	9	45	木(北 <sup>6°15'</sup> )と月と合
31	18	—	水(北 <sup>1°27'</sup> )と土と合
31	19	—	水星が昇交点
31	21	—	金(南 <sup>10°</sup> )と土と合

主な流星群

日 付	赤緯	赤緯	附近の星	性 質
2日——6日	230°	+53°	龍 座・星	速 顕 著
月 末	213°	+52°	牧夫座北部	甚 速

## 一 月 の 天 象



**ヘルセウス座** 北の寒空に威丈け高に此のオリムピックの 勇者がしのばれる。二等星が腰の邊に輝いて居る。左手はしつかと Algol 變星即惡魔の首を攫んで居る。此れは掩蔽現象による隠現自在の女怪ゴルゴンに光る連星で、二等から四等の間を週期して居る女でこそあれ アルゴール型食變星の代表者である。

**牡牛座** フェニキヤ王の娘 オイローペを誘惑せんものと大神ゼウスが姿を牡牛に變へて彼女に接近したと云ふのである。Hyades 星團が此の白牛のまつかうに輝いて居る。一等星  $\alpha$  星が忍び姿のゼウスの腫でもある。牡牛の肩のところに月の侍女七人の乙女達が青白い灯をともし居る。獵人オリオンに追はれる身を辛くも星雲に身を包みながらも Pleiades の大神に祈る夜半の遠い合唱であらう。

**エリダヌス座** 悲しい少年ファエトンの幼い身を吞んで 静かに南へ南へと黙々と流れ行く。小舟の  $\gamma$  星がボツカリ舟唄もなく浮んで居る。我々の國は最早や此の河の流れ流れる果てを見るに忍びないのではないか。